

国民健康保険 の医療費



国民健康保険の医療費の状況を確認することで、
加入している皆さんの健康状態が見え、
どのような改善が必要か確かめることができます。



●国民健康保険(国保)医療費の状況

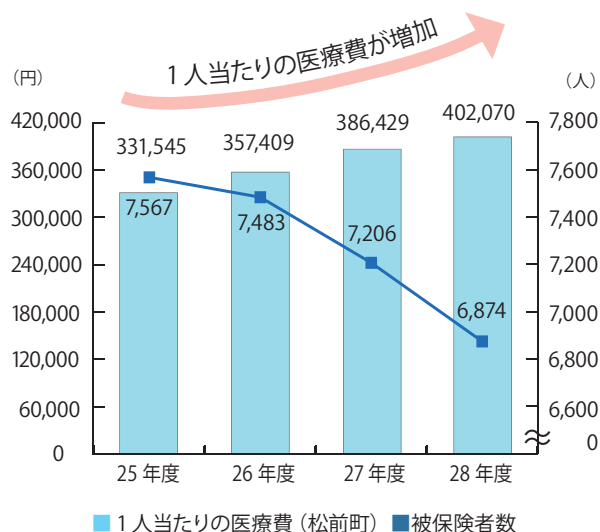
国保医療費総額

平成 25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
約 25 億円	約 26.7 億円 ↑	約 27.8 億円 ↑	約 27.6 億円 ↓

国保の医療費の総額は、平成 25 年度から 27 年度までは増加し続けていましたが、28 年度は減少しています(上の表)。この要因の一つは、国保の被保険者数が減少したことです。しかし、1 人当たりの医療費を見ると、増加し続けていることが分かります(右のグラフ)。

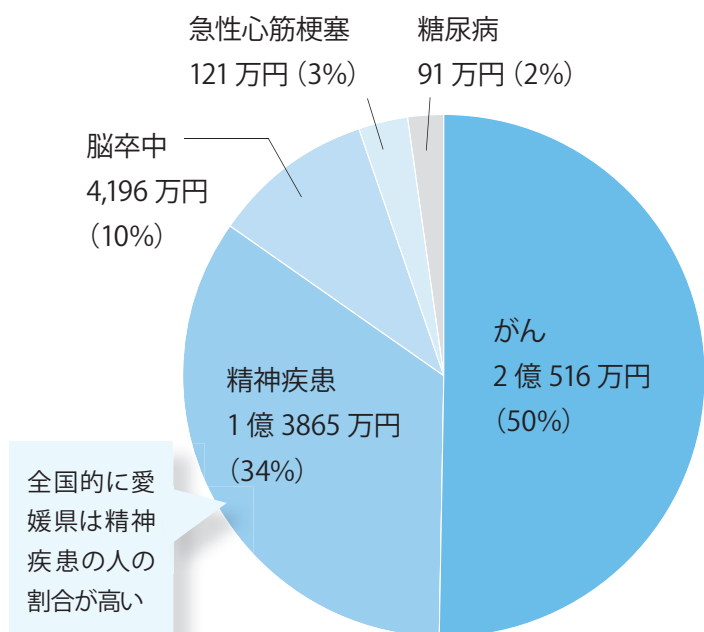
1 人当たりの医療費が増加しているということは、「個人の病気が重症化している」危険性があります。

▶ 1 人当たりの医療費と被保険者数



●医療費増加の要因の一つ「生活習慣病」

▶ 5 大生活習慣病における入院費用 (28 年度)



1 人当たりの医療費増加の要因の一つは、「生活習慣病」です。28 年度の 5 大生活習慣病における入院費用の内訳を見てみると(左のグラフ)、がんが半数を占め 2 億円以上の費用がかかっていることが分かります。

がんを含め生活習慣病は、喫煙、運動など日ごろの生活習慣が大きく影響しています。国保加入者の 29 年 3 月診療のレセプトを見ると、その割合は 30 歳代以降から増加し、60 歳代では半数以上となります。

国保に加入している皆さんには、2 カ月に 1 回、医療費通知を送っています。この機会に自分の医療費を見直してみるとともに、毎日の生活習慣の見直しを行い、特定健診の受診などを心掛け、重症化予防に努めましょう。

【出典】松前町国民健康保険事業年報、松前町国民健康保険特別会計決算報告、KDB システム出力帳票

問 保険課医療保険係 ☎ 985-4107